

# THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO-GREEN

## 東京グリーン

CHARTERED 1973

< 2019.09 >

BULLETIN

2019年7月～2020年6月



国際会長 Jennifer Jones「Building today for a better / On the MOVE! (オーストラリア)  
アジア太平洋地域会長 田中博之「アクション / 誇りと喜びを持って」(東京多摩みなみ)  
東日本区理事 山田敏明「勇気ある変革、愛ある行動」(十勝)  
関東東部部長 金丸満男「紡ぐ ワイズのこころ」(東京ひがし)  
クラブ会長 西澤紘一「ワイズの絆をつむごう」(グリーン)

会長 西澤 紘一  
副会長 浅見 隆夫  
副会長 青木 方枝  
書記 布上 征一郎  
会計 柿沼 敬喜  
監事 浅見 隆夫  
担当主事 木村 卓司

### 9月 スポーツの秋

あなたがたも賞を得るように走りなさい。競技をする人は皆、すべてに節制をします。彼らは朽ちる冠を得るためにそうするのですが、わたしたちは、朽ちない冠を得るために節制するのです。

< 何事にも慎み深く節制して健康に過ごしましょう。 >

(コリントの信徒への手紙一9:24, 25)

### 2019年09月第一例会

日時:2019年09月18日(水) 18:30～20:30  
場所:東京YMCA東陽町センター YMCAホール  
江東区東陽 2-2-201 TEL03-3615-5565  
受付:樋口君 司会:浅見(隆)君  
開会点鐘 西澤会長  
ワイズソング・ワイズの信条 全員  
聖句・お祈り 古平君  
ゲスト・ビジター紹介 西澤会長  
食事 (一言添えてニコニコ献金)  
ゲストスピーカー 紹介 浅見君  
茶道江戸千家教授  
景福庵名倉宗香(けいふくあん なくらそうごう)  
深尾香子メン(多摩みなみクラブ会長)  
「しびれて 笑って 健康茶道～  
覗いてみましょう、茶の湯教室」  
神田川関連報告 神田川委員  
YMCA 情報 担当主事  
Happy Birthday  
<西澤メン・早瀬メン・早瀬メン・佐野メン4名>  
ニコニコ発表 プログラム委員  
閉会点鐘 西澤会長

### ユース強調月間

会長 西澤紘一



今年度の関東東部ユース事業活動の衣笠主査の方針は、ワイズとユースの心を紡ごうと言う方針である。

そのきっかけとなるのが山中湖での第32回 YVLF である。

今年は出席できずに残念であるが盛

会を祈りたい。

今後、アジアや世界のユースコンボケーション、オープンフォーラムなど多彩なイベントが計画されておりクラブとしてもできるだけ支援してゆきたい。

ユースとワイズ、都市 Y と学 Y との交流も活発化したいとの主査の提唱を踏まえて、当クラブでもユースの方々の例会への招待、コラボイベントなどを踏ってゆきたい。なかでもクラブの IT 化については、是非ともユースの力を借りたいと念じている。

ユースとその周りの方々(保護者を含む)は近未来の潜在ワイズ・メンバーであることを再確認しつつ今年度を運営したい。

クラブの皆さんも、ワイズのユース関連事業に参加して、積極的にユースとの触れ合いをしてほしいと思います。

(グリーンクラブ ユース事業委員長)

【例会出席率】 在籍:17名 メーキャップ 2名 出席率 14/18 78%

出席: 8月 (メン12名、メネット1名) 計13名

【ニコニコ】

8月納涼例会 13,000円 (今期累計 26,000円)

＜2019年08月 納涼例会 報告＞

日時:2018年8月21日(水) 18:00~20:30

場所:浅草 神谷バー3F会場

出席:＜グリーンクラブ\*北クラブ合同納涼例会＞  
(グリーン13名)

青木・浅見(隆)・浅見(ク)・柿沼・木村・古平・佐野  
西澤・西本(東)・西本(晃)・布上(征)・樋口  
布上(信)メネット (北クラブ13名)



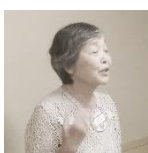
今年の納涼所例会は久しぶりに北クラブさんとの納涼例会となった。7月に東陽町で関東東部の第1回評議会の打ち上げ会でグリーンメンバーと北メンバー数名が隣り合わせで飲んでいるうちに例会日がお互いに水曜日ということで今回の話が纏まった。会場は神谷メンのお店で、合計26名が集まり和気藹々、和やかに賑やかに楽しんだ。

会は金秀男北クラブ会長の開会点鐘で始まり、ワイズソング、篠沢忠彦メンの聖書・食膳の感謝。

浅見隆夫メンの乾杯温度で食事が始まる。食事の間に＜ニコニコ献金、一言＞。これがまた長短あってとても面白い。全部は紹介できないが、ほんの数人……

**\* 24時間をすべて自分のために使える、大切にしたい。(北・村杉メン)**

**\* 傘寿になった私の後を息子がメンバーとなって継いでくれている。感謝している。(北・篠沢メン)**



**\* ちょっと前に大学の関係で中村雅敏のコンサートで頼まれてバックコーラスをやってきましたよ。(グリーン・樋口メン)**

**\* 東京ディズニーランドのスタートから今の隆盛に至るまで会社として付き合っており、いつでも例会でお話出来ますよ。(グリーン・西本)**

23名の出席者が各々、近況報告、趣味のご披露、自慢話、心痛む内容あり、笑いあり、大変有意義な時間。

そして献金額は全部合計で26000円でした。

食事の後半では、各自持参した千円見当のプレゼントをくじ引きで交換。私は「名物・デンキブラン」を頂きました。ハッピーバースデーをクラブ別に各々進呈。

YMCAの歌を皆で斉唱し、閉会点鐘はグリーンクラブの西澤会長が行い、しっかり締めてもらいました。

(布上 記)

＜2019年08月 第二例会 報告＞

2019年8月7日(水) 18:00~20:00

千代田区和泉橋区民館5F

出席:青木・浅見 K・浅見 T・柿沼・木村・佐野・高谷・西澤・布上S・樋口・目黒

【役員会】 審議・協議 事項

① 8月24日(土) 11:30~15:30

東京YMCA夏まつり 東陽町 準備集合10:30

・例年通り フランクフルト焼き(250本)

フランク仕入れ・備品準備など手配済み

参加:青木・浅見ク・西澤・布上S・N

＜鉄板やガスコンロなど準備＞

② 9月23日第33回 東京YMCAインターナショナル

チャリティーラン(木場公園)

7/11 第2回委員会((早稲田本部)

・グリーン荷物番決定 数名 ・模擬店ヘルプ要請!

9/12 第3回委員会(東陽町)

参加予定:青木・浅見2・柿沼・西澤・布上2

③ 10月5日(土) 関東東部部大会(東陽町) /

\* 江東クラブ60周年記念例会

出席者:

青木・浅見T・浅見 K・柿沼・西澤・布上S・佐野

④ 卓話者候補 8月 納涼例会 /

・8/21 北・グリーン合同 / 神谷バー3F貸し切り

/ 会費5000円予定

\* 受付・会計 / プログラム委員会

\* プレゼント交換1000円程度のもの持参してください

9月 ゲストスピーカー 浅見メン 検討する

11月 メンバースピーチ 「音楽談義:樋口メン」?

(会長より提案)

【神田川委員会】 別途レジュメを配布

実行委員長 目黒 卓

10月12日(土)第80回記念開催 +

・「10/12 関東東部にて 50 名乗船?

評議会で部長より発表あり

・ 10/12 タイムスケジュール ;

関東東部関連の乗船は午前便で、下船以降は

自由解散とする。

・ 10/12 までの準備 ; 動員への動き方 /

10/12 コース / 40 周年の進め方論議

・10/12 第 80 回記念として、

乗船者に「神田川せんべい 5 枚組」を贈る(決定)

・全く別個に 40 年・80 回ミニ謝恩会を持つか検討 /

招待者は? 会場は? 内容は?

・樋口メン作:手書きマップ 配布の件 /

PDFに変換・印刷業者に回す(木村)

10/12 乗船者分 200部印刷?

\* 9/13, 20 グランチャ東雲「川下り」開催 審議 /

目黒・柿沼で対応する

(布上 記)



2019年8月24日(土)東京YMCA東陽町センターに全センターの会員、職員、約200名が酷暑の中、11カ所の模擬店(焼き鳥、焼きトウモロコシ、フランク焼き、うどん、ギョーザ、かき氷・ドリンク・ビール・・・などなど)を出店、こどもコーナーはヨーヨーや吹き矢など5カ所を出店した。近隣の親子連れがひっきりなしに会場に大いに賑わった。グリーンクラブは例年通り「フランクフルト焼」で奮闘。昨年と同様の250本を仕入れ、開場直前の11時より、にほん語学院の生徒2名のヘルプを焼き方専門になってもらい、クラブ員、青木、浅見ク、柿沼、木村、佐野、西澤、布上N、布上Sの参加8名が販売担当で、午後2時頃には完売した。見事な連携プレーだった。

一段落して「ザ・ドリームスクエア・ジャズ・オーケストラ」のバンド演奏があり、バンドマスター山根一毅さん(北クラブ)の軽妙な司会もあって大いに楽しませてもらった。

お楽しみ抽選会、佐野メンに扇風機、西澤会長にスタバのコーヒー券が当たった。クラブから提供した10月12日の神田川船の会ペア乗船招待券2セットは、無事に2組の親子連れに進呈できた。



今回の夏まつりの収益金は約60万円になり、YMCAに於いて青少年育成など、公益活動のために活用される。グリーンクラブの売り上げは36,060円、原料仕入れを引いた益金19,655円を寄贈できた。お疲れ様でした。

(布上 記)

\*\*\*\*\*  
 クラブの円滑な運営のため、年会費をお納め下さい  
 京葉銀行 こてはし台支店

店番号 435 (普)6614121  
 口座名 東京グリーンワイズメンズクラブ  
 会計 柿沼敬喜

\*\*\*\*\*

深尾香子さん 自己紹介>



高齢化に喘ぐ多摩市にて、縁有って「介護予防リーダー」となる。約1年の研修の中からシニアに効く茶の湯メニューを考案し稽古場にて実践、現在に至る。

2年前骨折した老親も見事に現役復帰し、これを拡めない手は無いな、と考えている。元々実家にあった茶筌と

茶碗は、3歳児の「ままごと遊び」の玩具に過ぎなかったが、気付けば大学で日本文化史を専攻。20歳を契機に家を出され、厳しい師匠に弟子入りするも、茶の湯では食べて行けないと訝しみ、一般企業を経て公務員となる。

その頃、地元の児童館が予算削減を理由に「子ども茶の湯教室」を閉鎖。

路頭に迷う子ども達を救うべく茶道教授としての活動を開始。彼らが立派に社会参加出来ていることから、キッズ茶の湯も欠かせないライフワークとなっている。

今回の卓話タイトルは

「しびれて 笑って 健康茶道  
 ～覗いてみましょう、茶の湯教室」

\*\*\*\*\*

一般財団法人 江戸千家蓮華庵

茶道江戸千家教授 景福庵名倉宗香

(けいふくあん なくらそうこう)

多摩みなみクラブ会長 深尾香子 (ふかお・きょうこ)

\*\*\*\*\*

Happy Birthday

9月 西澤 紘一(メン) 佐野 ひろ子(メネット)

早瀬 仁人(メン) 早瀬 弘美(メネット)

\*\*\*\*\*

10月12日(土)  
 第80回記念  
 神田川船の会  
 は浅草橋をスタートして神田川を上ります。  
 お茶の水溪谷を進み、小石川で日本橋川



へ、豊海橋で隅田川に出て上流にターン、小名木川へ入り閘門体験を楽しみます。隅田川に戻って両国橋から神田川に戻り、柳橋をくぐればスタート地点、屋形船の船宿基地、浅草橋三浦屋に到着です。2時間半のクルーズを



ご堪能下さい。  
 (関東東部のクルーズ企画に感謝申し上げます)

実行委員会

# VIVA! Classical

## 「シューベルトの『鱒との対話』」



今回はシューベルトのピアノ五重奏曲「鱒」を紹介します。1819年作曲家が22歳、まだ若々しく希望と幸福にあふれていた時期の名作です。気の合った仲間たちと楽しく合奏するためにつくられたのでしょう。

第4楽章が歌曲「鱒」D550の旋律による変奏曲であるために「鱒」という副題が付いたようです。しかし多感な彼がこの年齢で釣り糸を垂れてじっとしているようにはとても思えませんね。

本稿では全5楽章のうちこの第4楽章をご紹介します。

曲は主題と6つの変奏曲からできています。まず始まりの主題は、バイオリン中心に「鱒」のテーマを全員でのびやかに合奏します。まるで憧れの人を「鱒」に見立て、話しかけるようなトキメキ感とやさしさを感じます。

つぎに変奏部は各パートが主題を持回り、各演奏家たちの表現力と協調性により鱒との対話をします。

第一変奏はピアノがテーマを端正に奏します。

第二変奏はビオラ、チェロがやさしく語りかけます。

第三変奏では、コントラバスとチェロがテーマを弾き、その間隙を縫って高音域ピアノが両手ユニゾンで軽快に語りかけます。清流を流麗に遊ぶ鱒たちとの楽しい会話のようです。私はここが一番気に入っています。

第四変奏は劇的で、様々な展開表現が楽しめます。

第五楽章は短調、チェロが格調高く奏でます。

最終変奏は歌曲と同じ伴奏型を用い全体を締めます。

お薦めCDはブレンデル絶好調期の'78レコ大受賞作品。実にはつらつとし気分爽快です。

2016年夏に市谷ルーテルで生演奏に接しました。梯剛之(Pf)、タウインド(Vn)、林徹也(Va)、ホクナー(Vc)、石川浩之(Db)という異色の組合せで、まさにウィーンとシュツットガルトのバトル。実に愉快的グローバル体験でした。

(樋口順英 記)

## YMCA コーナー

1. イギリス・ロンドンでYMCAが誕生して今年175年なることを記念し、8月4日～8日、ヨーロッパYMCA同盟の主権により“A Global Youth Event YMCA 175”がロンドンにて開催され、世界約100カ国のYMCAから約3,000名が集った。東京YMCAからはスタッフの藤原聖帆(高等学院)と松本数実(国際統括)が参加した。期間中は、基調講演、ディスカッション、ワークショップ等が行われ、SDGsなど世界の様々な課題について学びを深め、未来に向けたYMCAリーダーシップの育成がはかられた。

- 8月4日～8日、第41回広島YMCA国際青少年平和セミナーが、広島YMCAおよび広島市平和記念公園を中心に開催された。国内外から73名のユース(国内40名・海外20名)引率者含む、リーダー13名が一堂に集い、ヒバクシャによる被爆体験の講演、原爆資料館での核兵器被害に関する実相の見学や平和記念公園におけるフィールドスタディ、リーダーが企画した平和ワークショップ等を通して、平和を学ぶ国際交流を展開した。東京YMCAからはスタッフの木村卓司(東陽町コミュニティ)、吉岡由見子(高等学院)、大山貴史(高等学院)が参加。高等学院の学生と東陽町コミュニティのリーダーも参加した。
- 8月5日～9日、東京YMCAとパートナーシップ関係にあるソウルYMCAの主管により、「第10回キッズワールドカップ in 韓国」がソウルYMCAのキャンプ場にて開催された。アジアを中心に4カ国のYMCAが招待され、東京YMCAから8名(江東コミュニティセンターサッカークラス所属の小学生6名とインターナショナルスクールの児童2名)に加え、国際委員の神保伊和雄氏、及び引率スタッフとして米澤竜彦(江東コミュニティセンター)と惟村早紀(インターナショナルスクール)が参加した。アジア各国の子どもたちは国を越えてサッカー試合や懇親プログラムを通して交流を深めた。東京YMCAチームは3位に入賞した。
- 8月25日、会員部主催による恒例の「夏まつり」が東陽町センターを会場に開催された。会員やワイズメン、学生、メンバー、スタッフ等が、模擬店やこどもコーナー、被災地物品販売など、計15のブースを担当し、またジャズバンドの演奏や抽選会も催された。地域の子どもたちやYMCA関係者が集い、楽しく交流がはかられた。益金はYMCAが行う社会貢献活動のために用いられる。
- 今後の行事日程
  - 国際協力一斉街頭募金 9月14日(新宿駅周辺)
  - 第33回インターナショナル・チャリティーラン 9月23日(都立木場公園)
  - 第80回「神田川船の会」(40年記念) 10月12日(浅草橋～神田川～日本橋川～隅田川～小名木川開門体験)



(担当主事木村 記)